



初夏の明るい山道を歩いていると、淡いピンク色の花を咲かせているササユリに出合います。日本を代表するユリの一つで、中部地方から西に分布しています。名前の由来

は、葉が笹の葉に似ているユリなのでササユリ（笹百合）となったようです。

ササユリを見つけたら、そっと顔を近づけて匂いをかいでみてください。

## 香りで存在アピール

時にはその香りが漂い、姿が見えないのに存在を教えてくださいることができます。

ササユリは明るい場所が好きで、周りの木が大きくなったり、草がはびこって暗くなると生えなくなります。最近では里山の手入れがされなくなったため、見ることが少なくなったように感じます。5月末から6月中頃にかけて、ねいの里の尾根沿いの散策路で見ることができます。

（松崎勇）

明るい場所が好きなササユリ